

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分
 【発行日】平成 25 年 7 月 4 日 (2013.7.4)

【公開番号】特開 2012-21209 (P2012-21209A)
 【公開日】平成 24 年 2 月 2 日 (2012.2.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-005
 【出願番号】特願 2010-161679 (P2010-161679)
 【国際特許分類】

C 2 3 C 14/24 (2006.01)
 C 2 3 C 14/12 (2006.01)
 H 0 5 B 33/10 (2006.01)
 H 0 1 L 51/50 (2006.01)
 H 0 5 B 33/12 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 14/24 C
 C 2 3 C 14/12
 H 0 5 B 33/10
 H 0 5 B 33/14 A
 H 0 5 B 33/12 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 5 月 15 日 (2013.5.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 3 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 3 8】

この第 1 連通口 1 2 は、第 1 の拡散室 1 1 の天井部分と対向するように、その位置が設定されており、これにより蒸発材料の蒸気が第 1 の拡散室 1 1 の天井部分に衝突して蒸発材料の蒸気の拡散が促進されるように構成されている（図 2（b）においては、理解を容易にするため、第 1 連通口 1 2 及び第 2 連通口 2 2 の位置が重なるように描かれている）。

第 1 の拡散室 1 1 は、その天井部分（第 2 の拡散室 2 1 の底部）に設けられた二つの第 2 連通口 2 2 を介して第 2 の拡散室 2 1 に接続されている。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 4 1】

また、第 2 連通口 2 2 は、第 2 の拡散室 2 1 の天井部分と対向するように、その位置が設定されており、これにより蒸発材料の蒸気が第 2 の拡散室 2 1 の天井部分に衝突して蒸発材料の蒸気の拡散が促進されるように構成されている（図 2（b）においては、理解を容易にするため、第 2 連通口 2 2 及び第 3 連通口 3 2 の位置が重なるように描かれている）。